



紀尾井ホール(内観)

平成27年度 OMURA室内合奏団公演予定スケジュール

初の東京公演、福岡公演など飛躍の一年となります。気になる公演がありましたら、お気軽に事務局までお問い合わせください。みなさまと会場でお会いできるのを楽しみにしております。

(OMURA室内合奏団事務局 8:30~17:30 ※毎月第2月曜休み)

5月

指揮者秋山和慶を迎えての定期演奏会! 迫昭嘉、松原勝也との豪華共演も聴きどころです。東京公演は響きの良さで定評のある紀尾井ホールでの公演。どうぞお楽しみに。

9日(土) 母の日コンサート (会場:大村市郡地区コミュニティーセンター)
入場無料

22日(金) 第8回長崎定期演奏会 (会場:長崎市民会館)
※詳細は同封のチラシをご覧ください

23日(土) 第20回大村定期演奏会 (会場:さくらホール)
27日(水) 東京公演 (会場:紀尾井ホール)

7月

平和といのちの大切さを描いたオペラの東京公演。OMURA室内合奏団は管弦楽で出演いたします。

25日(土)・26日(日) オペラ「いのち」東京公演
(会場:新国立劇場中ホール)

8月

今年も暑い夏がやってくる! 子どもたちの熱演をお楽しみに♪

12日(水)~16日(日) OMURA・ミュージック・キャンプ
(会場:さくらホール)

9月

5日(土)・6日(日) オペラ「いのち」長崎公演
(会場:長崎ブリックホール)

12月

クリスマスを前に、華やかなヴィヴァルディのグローリアを市民合唱との共演でお届けいたします。

19日(土) 市民合唱と共演! OMURA室内合奏団特別演奏会 大村
(会場:さくらホール)

20日(日) OMURA室内合奏団特別演奏会 福岡・飯塚公演
(会場:飯塚コスモスコモン)

23日(水) OMURA室内合奏団特別演奏会 福岡・大野城公演
(会場:大野城まどかぴあ)

4/1(水)に公式ホームページ、フェイスブック開設いたします。

新しい情報をさらに便利にチェック頂けるようになります。どうぞ楽しみにお待ちください。

12/19(金)、12/20(土)7回目の長崎定期演奏会、19回目の大村定期演奏会が開催されました。長崎定期は初の長崎ブリックホールでの公演となりましたが、たくさんの方に足を運んで頂く事ができました。団員一同感謝でいっぱいです。今回は公演の様子を、樋口芳美さんのレポートと、お客様から寄せられた感想で少しだけご紹介いたします。

OMURA室内合奏団にとってはおそらく初めて迎える管楽器の指揮者、そしてソリスト。しかもベルリンフィルで活躍したあのシェレンベルガー氏ということで、おなじ管楽器奏者として「どんな方なんだろう」「何を言われるんだろう」とわくわくして待ち侘びていました。

そして迎えたリハ初日。颯爽と現れた長身のシェレンベルガー氏は、60代後半にはまるで見えない若々しきで、高速回転の英語とドイツ語とイタリア語を使いこなして、どんどん音楽を創り上げていきます。その耳の良いこと！聞けば、10代の時に指揮者コンクールで優勝してるようで、我々の予想をはるかに超える内容の濃い素晴らしいリハーサルになりました。一方で、オーボエ協奏曲ではそのふくよかで蜜のような色彩のある音楽に、オーボエ吹きの花田さん桐谷さんだけでなく聴いていた皆がしびれたに違いありません。オフステージでは団員と親しげに話し、呼吸法を知りたいという管の団員たちに自分のお腹をさわらせるような気さくな方で、本



番が終わる頃にはみんながシェレンベルガーのファンになっていました。

シーハットでの公演後には亀子君の結婚式がホールで行われ、それにもオケの一員としてノーギャラで(!)ご参加いただき、新郎新婦はもちろん私達にも思い出に残る式になりました。

チャンスがあれば、またOMURAに客演で来ていただきたいと願っています。

ひぐち よしみ
樋口 芳美 (クラリネット)

～ 来場者の声 ～



- ・久しぶりにモーツァルトが聴けて楽しめました。まろやかで指揮者の方の人柄が表れていました。心地よかったです。(大村市60代・女性)
- ・モーツァルトの華やかな音楽が大変素晴らしく感動しました。オーボエ協奏曲ははじめてでしたが、ソロもたくさんあってよかったです。(南島原市20代・女性)
- ・オーボエでの吹き振りすごかったです。あんな音が出せるなんておどろきました。(佐世保市10代・女性)
- ・オールモーツァルト楽しめました。特に交響曲第1番は初めて生演奏を聴きましたが、本当に若々しい曲で新鮮でした。(神奈川県60代・男性)
- ・交響曲39番はすばらしかった。興奮しました。シェレンベルガー氏のオーボエの美しい音色に感動しました。(大村市50代・女性)



☆終演後、さくらホールではコントラバス亀子さんの結婚式が行われました。おふたりが末永く幸せでありますように！



芸術監督だより

音を楽しむ春

私たちは種々雑多の音の中で生活しています。意識して聞く場合、無意識に聞き流している場合、様々ですが、その中で音楽といわれるものにも、民謡、演歌、ジャズ、ロック、クラシック、その他ジャンル分け出来ないほど沢山あります。音を楽しむと書いて、音楽。したがって、各人がそれぞれに楽しめる音楽があって当然です。私は最初に触れた楽器がお琴だったこともあり、邦楽大好き。ニューヨークでの生活が長かったこともありジャズ大好き。声楽科出身なのに、ピアノ協奏曲を弾くのが夢でした。

3月1日の「スプリングライブ2015」はそんな私が一番楽しみにしているのかもしれません。「Danny☆Sky」では、OMURA室内合奏団コンサートマスター中西弾の感性が4人の仲間たちと自由に躍動し、「playtime rock」では、季刊誌「楽」のコラムニストでもある高浪慶太郎さんの、軽妙なトークと音楽が、春風のように吹き抜けてくれることでしょう。

むらしま すみこ
村嶋 寿深子



私とOMURA室内合奏団

vol.4

「長崎にプロのオーケストラができるみたいだよ！」と母親が新聞に載っている記事を見せてくれたのが12年前。

そうなんだ～と思い、記事を読んでみるとなんと川口千穂先生を始め、菅家先生、池田先生と、ジュニアオーケストラ時代大変お世話になった方々の名前が載っていました。

演奏を聴いてみたいなあと思い、第1回目の定期演奏会に足を運びました。

うわあ、いいな～!!僕も入って一緒に弾いてみたい!純粋にそんな感情を抱きました。その年の6月に村嶋芸術監督に「うちの合奏団で弾いてみない?」と声をかけていただきました。この言葉が本当に嬉しかったことを覚えています。それから今に至るまでたくさんの試練と刺激と感動を与えていただきました。

村嶋さんをはじめ、松原さん、そして諸先輩方から厳しくもあたたかいアドバイスをいただき音楽面も人間面も自分なりに少しずつ成長できているのかなと思います。

また、支援して下さるパトロンエージェの方々、OMURA

室内合奏団理事長の嶋崎さんをはじめ応援して下さい下さる方々との出会い。

いろいろな人がひとつになって、このチームOMURA室内合奏団の一員になれていることが本当に嬉しいです。

私にとってOMURA室内合奏団とは新たな自分への挑戦でもありました。12年目を迎えた2015年はさらなる挑戦の年になりそうです。そして歳を重ねるごとに益々エネルギーになってゆく村嶋さんを見ていると自分も希望が湧いてきます。

一人の情熱家の想いに団員たちが動かされ、個々の個性を生かしながらひとつのアンサンブルを作っていく。大変なことではありますが魅力的なことでもあります。

そこで作り上げたOMURAの音がみなさんに愛される音になるようこれからも日々前進してゆきます。



なかにし だん
中西 弾 (ヴァイオリン)

♪ 音楽と私

OMURA室内合奏団が誕生したのが2004年。私がパトローネージュ倶楽部会員になったのは、いつの頃かはっきり記憶に無いのですが、おるびすのマスター・岩本氏にその最初の会費を私の診療所の廊下で手渡したことを覚えています。会員になったのは、マスターに五月蠅く勧誘されたからではなく、団員下田直子さん(チェロ)を応援という意味からでした。長崎市横尾4丁目の家が近所で、私の娘(幼稚園生の頃から)の一番のお友達です。しかも、シーハット館長・村嶋寿深子さんは大村高校の大先輩と聞き、これはどうかせんといかんと心を動かされたのでした。直子ちゃんとはなかなかお会いできませんが、村嶋さんとは最近、おるびすで一緒にワインを飲みながら、健康談議に花を咲かせております。

パトローネージュとは芸術家を金銭的に支援するということで、18世紀神聖ローマ皇帝がモーツァルト、ベートーヴェンを支援したことは有名です。かつては王侯貴族、大

富豪が支援していましたが、現在では法人と個人の会員で支援しています。OMURA室内合奏団は県内唯一のプロのオーケストラですが、演奏会だけでは多額の運営資金を賄うことはできません。団員の皆さんがOMURAだけで生計を営むには程遠いとのこと。この素晴らしい芸術、質の高い室内オーケストラ音楽を、この大村で、この長崎県で、いつまでも楽しめるように多くの方で少しずつ支援して行くではありませんか。特に、この5月27日、OMURA室内合奏団が機を熟して東京公演を紀尾井ホールで開催することになりました。皆様の更なるご協力をお願いします。

県央大村から音楽文化の夢の扉を、みんなで大きく開きましょう!!



ともなが あきみつ
朝長 昭光
(大村市医師会 会長)



しゅうじ
修爾 さんのイタリア便り (8)

皆様こんにちは。寒い日が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか。

私は昨年末より一時帰国し、去るOMURA室内合奏団定期演奏会に出演しました。久しぶりの参加でしたが、相変わらず良い緊張感に包まれ、シェレンベルガー氏と松原氏の奏でる音楽に参加出来、その時間を共有出来た事は非常に良い経験になりました。また、自分がこの一年余りイタリアで培ってきた物が役に立ったと実感できましたので、非常に感慨深い思いです。

さてここで報告致したい事があります。イタリアはパドヴァで約一年三カ月を過ごした結果、少しづつですが評価されまして、今度はドイツのデュッセルドルフにあるオーケストラに見習いとして参加したらどうかという話を頂きました。という

わけで、この二月から約6ヶ月という予定でドイツはデュッセルドルフに参ります。皆様に応援して頂いている事を思えばまた新たな挑戦に対しても身が引き締まる思いです。頑張ります。



写真はイタリアでの最後の演奏会です。オーケストラのソリストとして、サンサーテ作曲のナヴァラという技巧曲を演奏しています。

ご支援ありがとうございます (1月28日現在) 法人会員数 64件(±0件) 個人会員数 185人(-3人) NPOは、会員皆様の会費が主な収入源です。周りの方で、興味のある方がいたら、ぜひお誘い下さい。

編集後記

去年掲げた目標を全く達成できないまま年が明けてしまいました(><)今年もマイペースで頑張ることにします♪皆様にとって素敵な一年となりますように☆引き続きどうぞ宜しくお願い致します!! (さあり)

小さい頃は演歌の良さが全然分からず、紅白歌合戦にも何故演歌の枠があるのかなあと思っていました。最近演奏の機会をいただいたりする中で、沢山演歌を聴いているとその良さが少しずつ分かる自分が...! 何だか大人になったんだなあと思えました(*^_^*) (いけっち)

ディズニー映画『アナと雪の女王』が公開されてまもなく1年。学校コンサートで演奏すると、子どもたちが歌詞も見ずに歌い始める様子に驚く昨年でした。(あんなに難しい曲なのに!) 今年は何が流行るのかな。楽しみです。(みき)